

市町村民所得(総額)(平成24年度～平成26年度)

(平成29年3月23日公表)

項目	実 数			対前年度増加率		増加寄与度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	
1 雇用者報酬	105,574,994	104,356,830	104,280,003	▲ 1.2	▲ 0.1	▲ 0.0
(1)賃金・俸給	88,527,221	87,376,690	87,032,308	▲ 1.3	▲ 0.4	▲ 0.2
(2)雇主の社会負担	17,047,773	16,980,140	17,247,695	▲ 0.4	1.6	0.2
a 雇主の現実社会負担	13,604,469	13,617,749	13,801,704	0.1	1.4	0.1
b 雇主の帰属社会負担	3,443,304	3,362,391	3,445,991	▲ 2.3	2.5	0.0
2 財産所得(非企業部門)	11,472,322	12,370,531	10,393,799	7.8	▲ 16.0	▲ 1.2
a 受取	13,899,914	14,685,943	12,700,370	5.7	▲ 13.5	▲ 1.2
b 支払	2,427,592	2,315,412	2,306,571	▲ 4.6	▲ 0.4	0.0
(1)一般政府	▲ 625,685	▲ 484,586	▲ 471,417	22.6	2.7	0.0
a 受取	1,432,873	1,460,140	1,408,665	1.9	▲ 3.5	▲ 0.0
b 支払	2,058,558	1,944,726	1,880,082	▲ 5.5	▲ 3.3	0.0
(2)家計	11,952,579	12,711,318	10,694,561	6.3	▲ 15.9	▲ 1.2
①利子	5,424,447	5,544,911	4,225,149	2.2	▲ 23.8	▲ 0.8
a 受取	5,775,681	5,897,074	4,627,901	2.1	▲ 21.5	▲ 0.7
b 支払	351,234	352,163	402,752	0.3	14.4	▲ 0.0
②配当(受取)	797,490	1,262,243	1,199,915	58.3	▲ 4.9	▲ 0.0
③保険契約者に帰属する財産所得	4,781,510	4,838,165	4,832,228	1.2	▲ 0.1	▲ 0.0
④賃貸料(受取)	949,132	1,065,999	437,269	12.3	▲ 59.0	▲ 0.4
(3)対家計民間非営利団体	145,428	143,799	170,655	▲ 1.1	18.7	0.0
a 受取	163,228	162,322	194,392	▲ 0.6	19.8	0.0
b 支払	17,800	18,523	23,737	4.1	28.1	▲ 0.0
3 企業所得(法人企業の分配所得受払後)	54,109,061	52,998,208	48,445,474	▲ 2.1	▲ 8.6	▲ 2.7
(1)民間法人企業	23,246,405	21,734,849	18,141,112	▲ 6.5	▲ 16.5	▲ 2.1
a 非金融法人企業	22,235,561	22,137,977	20,141,566	▲ 0.4	▲ 9.0	▲ 1.2
b 金融機関	1,010,844	▲ 403,128	▲ 2,000,454	▲ 139.9	▲ 396.2	▲ 0.9
(2)公的企業	1,130,073	1,029,212	1,279,824	▲ 8.9	24.3	0.1
a 非金融法人企業	558,126	544,758	690,721	▲ 2.4	26.8	0.1
b 金融機関	571,947	484,454	589,103	▲ 15.3	21.6	0.1
(3)個人企業	29,732,583	30,234,147	29,024,538	1.7	▲ 4.0	▲ 0.7
a 農林水産業	3,434,114	3,667,466	3,716,689	6.8	1.3	0.0
b その他の産業(非農林水・非金融)	4,881,984	5,610,569	4,742,117	14.9	▲ 15.5	▲ 0.5
c 持ち家	21,416,485	20,956,112	20,565,732	▲ 2.1	▲ 1.9	▲ 0.2
市町村民所得(1+2+3)	171,156,377	169,725,569	163,119,276	▲ 0.8	▲ 3.9	▲ 3.9
一人当たり市町村民所得	1,984	1,999	1,953	0.8	▲ 2.3	

(単位:千円、%)

(解説)

平成26年度市町村民経済計算における市町村民所得の天草市の現状は、全体で見れば3.9%の減少となっている。雇用者報酬では0.1%の減少となっており、賃金・俸給では0.4%の減少、雇主の社会負担で1.6%の増加となっている。財産所得においては、16.0%の減少となっており、特に家計の減少が大きくなっている。企業所得においては、8.6%の減少となっており、民間法人企業・個人企業は減少しているが、公的企業は増加している状況である。そのような状況から一人当たりの市町村民所得においては、2.3%の減少となっている。

※一人当たりの市町村民所得の人口については、各年度ともに県推計人口値による。